

令和 8 (2026) 年度とちぎ官民共創推進業務委託評価基準

- 1 評価項目及び各項目の配点は次のとおりとし、各選定委員（5名）が採点する。
- 2 企画提案者の中で評価の総合点が最も高い者を契約候補者とする。

評価項目	評価内容	配点
1 業務内容の理解度	業務の目的や内容について十分に理解しているか。 また、仕様書の内容を満たした提案となっているか。	2 0
2 提案内容の優良性	提案内容に具体性、妥当性、実現可能性があり、優れているか。	2 0
3 提案内容の独創性	提案者のこれまでの業務経験やノウハウを活かした独自の視点や創意工夫が表現された提案内容となっているか。	1 5
4 業務実施の確実性	過去に類似の業務で良好な実績を上げているか、同等の成果が期待できるか。	2 0
5 業務遂行の安定性	業務を安定的に遂行できる実施体制等の業務環境となっているか。	1 5
6 必要経費	業務内容に見合った適切な経費であるか。	1 0
合 計		1 0 0

【配点基準】

配点	特に 優れている	優れている	普通	やや 劣っている	劣っている
1 0 点	1 0	8	6	4	2
1 5 点	1 5	1 2	9	6	3
2 0 点	2 0	1 6	1 2	8	4